

ランドリークリーニングと家庭の水洗いの違い

家庭洗濯とランドリークリーニングの違いは、大きくわけて以下の4つ

①洗濯温度 ②使用する洗剤の種類 ③漂泊効果 ④洗濯機の構造

1. 洗濯温度

質の良い洗浄と洗濯時の水温は、密接な関係にあると言えます。多くの家庭では40°C以下の温度で洗濯をしていますが、ランドリークリーニングは40~70°Cの温度で洗うところがほとんど。これは、高めの温度で洗濯することにより、洗浄効果が高くなるからです。



2. 洗剤の種類 3. 漂白効果

洗剤については、家庭用のワンショット洗剤とは異なり、洗剤（もしくは石けん）に特別な助剤を加えて洗濯を行います。そこへ漂白剤を足すことで、よりキレイに、より白く洗いあげています。



ランドリークリーニングと家庭の水洗いの違い

④洗濯機の構造

洗濯機の構造にも注目しましょう。

一般家庭で使用されている洗濯機のほとんどは渦巻き式で、加わる力にムラがでてしまいます。ですがランドリーで使われる洗濯機は非常に大きなドラム式の洗濯機で「叩き洗い」を行う為、汚れの落ちも◎



☆まとめ

「衣類を機械に入れて洗浄する」という意味では、家庭でもランドリーでも、その本質は変わりません。しかし、温度や使用する洗剤、洗濯機の構造など、少しの違いが「出来栄え」に大きく影響します。汚れの落ち具合や殺菌効果を考えても、ランドリークリーニングのメリットは非常に大きいと言えるでしょう。

